

週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 2 年 10 月 27 日

第 2900 回例会

第 2483 号



豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

Rotary



2020.7~2021.6

会 長 岩本洋子
副 会 長 小川佳伸
幹 事 宮田幹二
雑誌・広報・会報委員長
吉川秀樹

2020~21 年度

国際ロータリー会長

ホルガー・クナーク

(ロータリーは機会の扉を開く)

本日 (10 月 27 日) のプログラム

次回 (11 月 10 日) のプログラム



国際ロータリー第 2660 地区
ガバナー 簡 仁 一 様
茨木 RC



「ロータリー財団
月間に因んで」

ロータリー財団委員長

松 山 辰 男

☆会長の時間☆

「宝塚歌劇のお話し」

2020-21 年度 会長 岩本洋子

10 月は米山月間で、10 月 18 日(日)に米山奨学生の楊君と矢野米山奨学委員長が 2660 地区から宝塚歌劇の観劇会に招待して頂きました。月組公演でこの公演はオリンピックに合わせて作られた日本物ショーとお芝居ですが、コロナで公演が延期になってしまいましたので、8 月でなく 10 月公演になっていました。私は別の機会に観ましたが、前列 5 列を空席にして、6 列目から隙間なく観客が座り、立ち見はなしでした。

私は昭和 51 年に司法試験に合格しました。その年に初めて宝塚歌劇を観て、以来 45 年、ずっと宝塚ファンをしています。

現在、宝塚は月組とか星組とか 5 組あって、その各組が年に 2 回ずつ公演をするので、1 年間で 10 公演です。この 10 公演をすべて 1 回ずつ観る、年 10 回観るという観方です。

本当のファンの人のご最前のスターさんがいて、その人が出る公演は同じ公演を 10 回とか 20 回とか観るといふ人は少ないのですが、私は 1 公演 1 回ずつという「おとなしいめ」のファンです。

何年かに一回、宝塚は海外公演をするのですが、よくそれに付いて行きました。ニューヨーク公演、ロンドン公演、ベルリン公演、北京公演などなど、宝塚を観がてら、海外旅行をさせてもらいました。

8 月 16 日、23 日と、チケットを取っていたのですが、コロナの感染者が出て公演が中断していました。11 月の宙組公演もチケットを取っていますので、公演が無事行われることを祈っています。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内

TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：10 時~16 時(土日祝を除く)

HP アドレス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メールアドレス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

例会出席報告☆

	第2899回	第2896回
例会日	10月13日	9月8日
① 会員数 A	38	38
(内出席免除者)	7	7
② 出席義務者数	31	31
③ 出席義務者出席数	24	22
④ 出席免除者出席数	4	6
⑤ メイクアップ数		1
⑥ 出席義務者欠席数	7	9
出席率 %	80.00%	78.38%

出席率 (2899回) = ③+④/②+④ 出席率 (2896回) = ③+④+⑤/②+④

幹事報告

- ・大阪府赤十字血液センターより
「血液センターニュースと年報」が届きました。
- ・〈公財〉米山奨学会より
「谷野会員に米山功労者第八回マルチプル、武枝会員に第五回マルチプル、澤木会員に第七回マルチプルの表彰状」が届きました。
- ・国際ロータリー日本事務局より
「松山会員にベネファクターの表彰状」が届きました。

掲示板

- ・ガバナー公式訪問時 懇談会
日 時:10月27日(火) 11:20~12:20
場 所:ホテルアイボリー 例会会場隣の会議室
- ・ガバナー公式訪問
日 時:10月27日(火) 例会時
場 所:ホテルアイボリー 例会場
- ・第1回未来計画委員会
日 時:10月27日(火) 例会終了後
場 所:ホテルアイボリー 例会場前 ロビー
- ・第5回定例理事会
日 時:11月10日(火) 例会終了後
場 所:ホテルアイボリー 例会場前
- ・職場見学と秋の家族会
日 時:11月19日(木)
集合 13:45 出発 14:00
集 合:ホテルアイボリー
訪 問 先:佐川美術館
- ・地区大会
日 時:12月12日(土)
会長・幹事会 12:30~13:45
本会議 13:30~17:30
場 所:グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)
- ・年末家族会
日 時:12月19日(土)
場 所:ホテル阪急レスパイア大阪
大阪府大阪市北区大深町1-1 電話:06-6372-8006
「ヨドバシカメラ梅田」隣のホテルです。

※11月3日、17日は休会となります。

10月13日のゲストとビジター

- ・国際ロータリー第2660地区 IM第1組
ガバナー補佐 辻川 功一 様
- ・国際ロータリー第2660地区 IM第1組
ガバナー補佐エレクト 延原 健二 様
- ・豊中RC奨学生 Mamahit 君

10月13日のニコニコ箱報告

- ・誕生日祝いを頂いて 原会員
- ・結婚記念日祝いを頂いて 中井、都井各会員
- ・入会記念日祝いを頂いて 小川会員
- ・辻川様、延原様宜しくお祝い致します。
武枝会員
- ・親睦ゴルフ欠席のお詫び 松本拓朗会員
- ・例会欠席のお詫び 都井、田畑各会員

ガバナー補佐訪問

国際ロータリー
第2660地区IM第1組
ガバナー補佐
辻川 功一 様
(大阪中央RC)

国際ロータリー
第2660地区IM第1組
ガバナー補佐エレクト
延原 健二 様
(大阪大淀RC)
お越しいただきありがとうございました。

副幹事・副SAA当番

- | | |
|---------|----------|
| 10月副幹事 | 奈須 正典 会員 |
| 10月副SAA | 松本 悟 会員 |
| 11月副幹事 | 谷野 桂子 会員 |
| 11月副SAA | 横田 広司 会員 |

10月受付当番

- チーフ: 米田 眞会員
10月27日 矢野 昭会員、吉川秀樹会員

11月受付当番

- チーフ: 米田 眞会員
11月10日 原 和永会員、南原 淳会員
11月24日 米田 眞会員、眞下 節会員

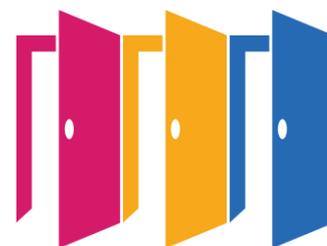
—ガバナー公式訪問—

ガバナープロフィール

国際ロータリー第 2660 地区ガバナー 簡 仁一様



氏名 簡 仁一 (かん じんいち)
生年月日 1952 年 (昭和 27 年) 4 月 12 日
茨木 RC 入会日 1992 年 (平成 4 年) 2 月 26 日
職業分類 製造業・電機機器
勤務先 平和商事株式会社
役職 代表取締役社長
所在地 〒567-0012 大阪府茨木市東太田 3-7-7
経歴 1976 年 慶應義塾大学工学部管理工学科 卒業
1976 年 日本アジア航空株式会社 (現 日本航空) 入社
1996 年 平和商事株式会社 代表取締役社長
2020 年 現在に至る



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリー歴

1992 年 2 月 26 日 茨木ロータリークラブ入会
1996-1997 年度、2008-2009 年度 幹事
1998-1999 年度、2012-2013 年度 SAA
2000-2001 年度 副会長
2003-2004 年度 会長

RI 第 2660 地区

1997-1998 年度 財団学友委員会 副委員長
1998-2001 年度 財団学友委員会 委員長
2007-2008 年度 財団奨学金・学友委員会 委員長
2014-2015 年度 IM 第 2 組ガバナー補佐
2015-2018 年度 地区研修委員会 委員

その他

ロータリー財団 メジャードナー
ロータリー財団 ベネファクター
ロータリー米山記念奨学会 米山功労者 メジャードナー

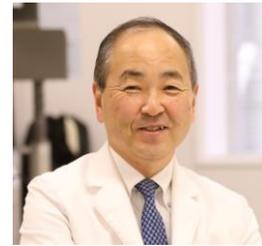
賞罰

なし

2019 年 8 月末日現在

『医療事故から学ぶ危機管理』

卓話担当：吉川 秀樹



2016年、アメリカのCNNニュースで「アメリカ人の死因の第3位は医療ミスか：年間25万人が医療ミスで死亡？」という記事が出て、大変な衝撃を受けました。我が国では、医療事故対策を本格的に取り組む契機になったのは、1999年、横浜市で起きた患者取り違え事件です。74歳の心臓手術を受ける患者と84歳の肺手術を受ける患者を、エレベータホール前で取り違え、それぞれ別の手術室に届け、互いに病気でない心臓や肺を手術してしまいました。この事件をきっかけに、2002年に「全国国立大学医療安全協議会」が立ち上がり、医療事故の原因と対策に関する検討が本格的に始まりました。

医療事故とは、医療に関わる場所で、医療の全過程において発生するすべての人身事故と定義されます。医療行為に関わるものとしては、死亡、生命の危険、病状の悪化等の身体的被害や精神的被害が生じた場合があげられます。一方、患者が病院の廊下で転倒し、大腿骨骨折を起こした場合のように、医療行為とは直接関係しない事例も含まれます。さらに、患者だけでなく、看護師の針刺し事故のように、医療従事者に被害が生じた場合も医療事故に該当します。これらは、医療従事者の過誤、過失の有無を問いません。

それでは、医療事故はなぜ起こるのでしょうか。これまで、医療事故の発生原因について様々な検討がなされてきましたが、医療機器の故障・不備などによるものよりは、ヒューマンファクターズ（人的要因）により生じていることが多いことがわかっています。ヒューマンファクターズは、目に見えるテクニカルスキル（医療従事者の技量や専門医資格など）と、目に見えないノンテクニカルスキル（状況判断、意思決定、リーダーシップ、コミュニケーション、チームワークなど）に分類されます。テクニカルスキルは、もちろん重要で、医療の基本であります。一方、ノンテクニカルスキルは、言葉を変えれば、精神力、判断力、過労、人間関係などです。医療は、チームで行っていますので、特に人間関係は医療事故の防止には非常に重要です。中でも、リーダーシップとフォロワーシップの両輪は、医療安全に必須です。リーダーシップとは、ポジションパワーとパーソナルパワーの二つから成っています。ポジションパワーとは、教授や診療科長など、組織における制度上の地位・肩書で、目に見えるものです。パーソナルパワーとは、個人の魅力や人間性であり、目に見えないものです。リーダーは、このポジションパワーとパーソナルパワーの両方を兼ね備える必要があります。医療事故の防止にも必ず繋がります。これに対して、リーダーシップだけではなく、誰がリーダーになっても、医療が安全確実に進むようにリーダーを補佐するフォロワーシップが欠かせません。

次に、「権威勾配」という興味深い言葉があります。これは、航空機事故防止の研究から出た言葉です。機長（リーダー）と副操縦士（フォロワー）の権威の高低差の傾き（勾配）のことをいいます。リーダーがワンマンで強引な場合、勾配が大きくなります。フォロワーが全部言いなりとなり、意見具申や議論が行われませんので、リーダーが一人で行っているのと同じです。一方、勾配が、ゆる過ぎた場合も、誤っていても修正力がなくなり、正しい方向性を失いますので、やはり、一人で行っているのと同じ状態になります。組織は、権威勾配が、急過ぎても危ないし、ゆる過ぎても危ないと考えられます。状況に応じて、勾配を変化させることができるのはリーダーのみです。優れたリーダーは、臨機応変に権威勾配をコントロールし、フォロワーに命令したり、相談したり、意見具申を求めたり、傾聴したりする必要があります。そのような組織では、医療事故の発生も少なくなると考えられています。

航空機事故に対する対策と同様、近年、医療事故の領域でも、ノンテクニカルスキルに関する教育・訓練の重要性が指摘されてきました。医療では、テクニカルスキルが基本ですから、医療技術を磨くことはもちろん重要です。それにプラスして、ノンテクニカルスキルを学ばなければなりません。現代では、ノンテクニカルスキルに関する教材も多く出てきました。目に見えないものも見ようとする教育、訓練が重要で、これにより、医療事故が減少し、安全安心な医療が提供されることを切に期待したいです。